

問合せ
人事課（担当者：佐藤 英之 石原 雅之）
（内線）3-1050（直通）0565-34-6609

Press Release

新たに導入した採用試験の結果について

民間企業の採用活動が旺盛で、本市採用試験の受験者が減少傾向にあるなか、多様で有望な人材を積極的に採用するため、豊田市は令和元年度（令和2年4月採用）から受験者の負担軽減等をねらった新たな採用試験を実施しました。

- 試験実施時期
平成31年4月下旬～令和元年6月下旬
- 試験内容（行政職）
 - 1次試験 SPI検査※
 - 2次試験 個人面接
 - 3次試験 個人面接（プレゼンテーションを含む。）、集団討論※SPI検査のメリット
 - ・公務員試験（一般教養）などの知識量ではなく、言語的理解、論理的思考、数量的処理の基礎的な「知的能力」を測定することができます。
 - ・多くの民間企業が導入していることから、公務員試験のような特別な準備を必要としないため、受験者の負担を軽減することができます。
- 実績と効果
 - (1) ほぼ全ての職種で受験者数が大幅に増加しました。
(平成30年648人 ⇒ 令和元年1,254人[93%増] ※詳細は裏面のとおり)
 - (2) 豊田市の受験者のSPI検査は、一般的な水準よりも高い結果が出ており、知的能力が高い受験者が集まりました。
 - (3) 3次試験のプレゼンテーションはテーマを設けなかったため、受験者の説明表現力や論理性だけではなく、思考力や独創性も確認することができました。⇒ (1)～(3) のことから、多くの受験者の中から「知的能力」と「コミュニケーション能力」のバランスに優れる有望な人材を採用できました。
- 内定者の声
 - ・「ずっと民間企業への就職を考えていましたが、新たな試験が実施されることを合同企業説明会で知って、豊田市の受験を決めました。」
 - ・「プレゼンテーションのテーマ選定に苦心しましたが、豊田市に対する熱い想いを面接官にぶつけることができました。」
- その他
令和2年度（令和3年4月採用）の試験内容については、令和2年3月1日以降、「広報とよた」及び市ホームページ等で公表する予定です。

以上（添付資料：有 写真データ：無）